



2026～27 年度国際ロータリー・テーマ
RI 会長:オンラインカ・ハキーム・パバロラ(インカ)

鹿屋西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT

NEWS

<https://kanoya24-rc.synapse.kagoshima.jp>

ROTARY 第2177回



2026 年 7 月 27 日

◆ゲスト紹介

RI 第 2730 地区鹿児島県東部グループ
ガバナー補佐 日高 裕二 様
一般社団法人 街のほけん室 BAPPAN
代表理事 前田 あゆ 様

◆会務報告

1. IA 年次大会スケジュール変更のご連絡
2. 「ロータリー財団フォーラム」・「管理委員長
ご夫妻歓迎会」のご案内 (再)
3. 韓国釜山 (第 3661 地区) 訪問日程について
アンケートのお願い
4. ガバナー月信 8 月号 (PDF)
5. RI 日本事務局財団室 NEWS 2026 年 8 月号
6. 鹿屋市国際交流協会臨時役員会 (書面決議)
の結果報告について
7. 令和 8 年熊本地震 支援金について
8. 西本ガバナー年度「50 年間無欠席表彰 (アンケ
ット)」に関するお知らせとご報告のお願い
9. 確定申告用寄附金領収証についてのお願い
10. 2025-26 年度クラブ優秀賞について (通知)
11. 週報 串良 RC・南九州大崎 RC
12. 8 月例会変更のお知らせ

〔かのや東 RC〕13 日(木)お盆につき休会
〔志布志 RC〕2 日(日)7:00 有明市民グラウンド
第 41 回志布志 RC 旗少年ソフトボール大会
18 日(火)⇒8 月 2 日(日)へ振替
〔志布志みなと RC〕5 日(水)⇒9 日(日)
志布志市文化会館 10:00 集合
外国人居住者との交流会
26 日(水)12:30⇒19:30 (時間変更)

表彰



第 1 回米山功労者 (早川さん)



会長の時間

会長 上谷田浩幸さん

会長の時間として、ちゃんとお話するのは、今回が初めてとなります。色々考えましたが、特に思いつかなかったの
で、今私が入っている会のお話
しをさせていただきます。



改めて、今入っている会を整
理してみますと、会にして41個あり、役職のついて
いる会が24個ありました。本業に関係する会が6個、
学校関係が5個、NPO法人が4個、その他各種会が26
個あり、いかに本業をおろそかにしていることかと、
反省しているところです。その中で、本日はロータ
リーの社会奉仕につながるであろう「鹿屋調停委員
会」について少しお話をさせていただきます。

鹿屋西ロータリークラブとしては、私がお誘いし
て調停委員会に入って頂いた假屋さん西丸さんも、
調停委員として頑張って頂いております。
また、会長エレクトの早川さんには申し立て人や、
相手方の代理人弁護士として、裁判所でちょくちょ
く対応していただいております。
現在私は「何もしなくて良いから」と言われ、断れ
ずに鹿屋調停委員会会長の職につき、また知らなか

次回プログラム		
8 月 17 日 (月)		
卓 話 者: 竹ノ内 義文 さん		
担当委員会: 職業奉仕		
3分間スピーチ: 中原 浩一 さん		
出席報告	会 員 数	(37)38 名
	出 席 数	33 名
	出 席 率	89.19 %

メイクアップ情報			
鹿 屋	08月12日	(水)ホテル こばやし	
かのや東	08月13日	(木)かのやグランドホテル お盆につき休会	
串 良	08月10日	(月)セントロアクト 道の駅 祝日週 休会	
志 布 志	08月11日	(火)大黒リゾートホテル 第2週目 例会無し	
きもつき	08月13日	(木)高山温泉ドーム お盆のため休会	
南九州大崎	08月13日	(木)セントロアクト 道の駅 祝日週 休会	
志布志みなと	08月12日	(水)大黒リゾートホテル 第2週目 例会無し	

鹿屋西ロータリークラブ

会 長 : 上谷田浩幸
副会長 : 前田 数郎
幹 事 : 下茂 正和

例会日 月曜日 12:30~13:30
例会場 ホテルさつき苑 TEL:40-1212
事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10
ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp

ったのですが、当て職として、いつの間にか鹿児島調停協会連合会の副会長の職を仰せつかってしまいました。自分のような法律の勉強もせず、ただ何となく調停に立ち会って、一般人の感覚で、第三者の立場から色々お話をさせていただきだけの者に、役職をつけるのは、どうかと思っているところです。皆さんにとって調停とは、あまり馴染みのないものだと思います。私も調停委員になるまでは、良く知りませんでした。

調停とは「傾聴」を基本に、申し立て人と相手方の主張されるお話を交互に聴きつつ、双方が納得・和解される様お話をすすめるものです。

調停委員会は調停委員2名と裁判官1名の計3名で構成され、調停自体は調停委員2名で申立人・相手方から交互にお話をうかがい、状況に応じて調停の合間に裁判官や必要であれば調査官と評議を重ね、どのような方向で調停をすすめていくか、落としどころなども検討しつつ、進めてまいります。

調停は1カ月ほど間を空けて、数回繰り返し行い、どうしても話がつかない場合は不成立となり、婚姻費用や養育費など金銭がかかわる件に関しては、そのあと裁判官による「調停にかわる審判」として、裁決を出します。調停での話し合いがつけば、裁判所より調停調書が出され、その内容は裁判の判決と同じ効力があります。

調停には家事調停と民事調停があります。

多いのが家事調停の離婚・親権・婚姻費用・養育費・慰謝料などです。日本では、離婚したシングルマザーの貧困についてよく耳にすることが多いのですが、これは、早く離婚してこの状況から脱したい気持ちが高く、協議離婚で養育費などを口頭などで決めて離婚される方が多いためです。

現在離婚後、養育費をちゃんと支払われているのが、約3割程度しかないそうです。離婚調停で養育費の金額、いつまで支払いを行うかなどをしっかりと決めて調停調書に書かれていれば、支払い義務者の給料差し押えや財産差し押えまで可能になります。

もしお知り合いの方で離婚検討中の方がおられましたら、調停離婚をお勧めください。

また、民事調停は少ないのですが、金銭問題や権利問題などについて話し合いがつかず、持ち込まれるものです。民事調停には専門的な知識が必要な場合があります。建築鍛疵についての調停には、私の一級建築士の知識も役にたつそうです。しかし、調停を引き受ける条件として申立人及び相手方と面識がないことが求められております。

簡易裁判所鹿屋支部管轄内で建築関係の方で面識のない方はほとんどおらず、今まで十数件断っており、建築王段疵調停は一件もやっておりません。

現在、調停委員が不足し、現役の委員に負担が重くのしかかっております。

また高齢化の問題もあり、新たな調停委員が必要な状況です。もしご興味のある方は、ぜひ私までお知らせください。宜しくお願い致します。



3 分間スピーチ

早川 雅子さん

離婚事件雑感

今日の話は、皆さんにとって耳に痛いかもかもしれません。

私の仕事の多くが、離婚事件の処理です。そこで繰り返される

夫からの暴言は、「誰のおかげで生活が出来ているんだ!!」という言葉です。この言葉を言ったら、離婚まっしぐらです。

今から背景事情をお話します。令和5年3月8日、内閣府男女共同参画局の作成した「L字カーブの解消に向けて①」を参考文献としています（https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_kanshi/siryo/pdf/ka22-1.pdf）。

妻は、出産を機に仕事を辞め、専業主婦、育児にめどがついたらパート勤務。夫は、家事育児を気にせず、仕事に励む。勤務時間終了後も同僚と酒を飲み、繁華街に繰り出す。構造的な賃金格差、固定的な性別役割分担意識、これらが男女間の経済格差となり、家庭内の支配を生み、夫婦喧嘩、DVを生じさせ、最終的に離婚の原因となります。

この構造的な問題は、パートナーを選ぶ際の参考になりますので、高校を卒業するまでに、生徒に教えて欲しいと思っています。

さて「L字カーブ」とは、何ぞや？

嘗ては、「M字カーブ」、出産を機に仕事を辞め、その後仕事に復帰する状態をグラフで表していました。最近では、出産を機に正規雇用から非正規雇用率が増えることを「L字カーブ」と表現されています（P8）。

妊娠判明当時の仕事を辞めた理由を見ますと、一番多い理由は、「仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさで辞めた」となっています。

社会全体で育児との両立を支援することが必要となります。フレックスタイム、育休など企業の働き方改革、行政における保育施設の整備、家庭においては、夫の家事育児の分担が必要です（決して協力ではありません）。

無償労働である家事・育児負担は妻に、仕事は夫に偏っています。妻は夜と朝に家事・育児を行っていますが、夫は平日は家事をほとんどせず、夜に育児をしています。女性は18時以降に仕事する人がほ



とんどいませんが、男性は18時以降に仕事をする人も一定程度います(P36)。余暇時間は夫の方が長く、特に仕事の後の夜の余暇時間が多くなっています。離婚率を下げるためには、男性も無償労働である家事育児を担うことで、女性が正規雇用を続けられるようにし、家庭内での経済格差を無くし、支配関係をなくすことが必要です。

最後に、「誰のおかげで食事が出来て、子供が成長出来ていると思っているんだ!!」という女性のつぶやきで締めたいと思います。 以上

就任挨拶



鹿児島県東部グループ
ガバナー補佐 日高裕二様
2026-27年度東部グループガバナー補佐の日高裕二です。
よろしくお願いします。

2026-27年度国際ロータリー
一会長は、ナイジェリアのオ

ラインカ・ハキーム・ババロラ氏です。

出身のナイジェリアはアフリカ大陸の中央 西海岸に位置し、国土面積は日本の2.5倍、人口は日本の2倍の国です。アフリカ経済4分の1を占める経済大国です。

オンラインカ会長のメッセージは、

CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そうです。

このメッセージには、ロータリーの活動が成果だけでなく、持続可能なインパクトを生み出すことの重要性を強調しています。

この持続可能なインパクトの具体例として、ナイジェリアでの保健プロジェクトをあげています。妊産婦・乳児死亡率の大幅な低下という成果に加え、世代を超えて命を守り続けるインパクトが強調されたそうです。

第2730地区の基本方針です。

会員の繋がりと奉仕、そしてクラブに居場所がありますか？

有村ガバナーからの退会防止と会員増強をしっかりといきましょうとのメッセージです。例会に来て良かったと会員の誰もが思う例会、そしてロータリーは、あなたが最も必要とするときに静かに、愛情をもってそばにいてくれるのです。

年間目標です。

会員増強については、各クラブ純増一人です。

寄付についてです。

財団寄付は年次寄付 150ドル/一人

ポリオプラス 30ドル/一人

ベネファクター 各クラブ 一人

米山記念奨学会については

普通寄付 5000円/一人です。

有村ガバナー並びに地区の方針をしっかりと会員の皆様に伝えていきたいと思いますので、一年間よろしくお願いします。

ゲスト卓話

前田あゆ様

卓話 要約報告書

件名：「個性を引き出す。伴走する。～これからの時代、大切にされる人（会社）とは～教育現場の視点から～」

実施日：令和8年7月27日

主催：鹿屋西ロータリークラブ

講師：前田あゆ氏（（一社）街のほけん室BAPPAN / （株）三栄ハウジング）



1. 講師プロフィール

2000年（平成12年）～：鹿児島県 養護教諭として
幼稚園・小学校・中学校・高校で21年間勤務

2020年（令和2年）9月：（一社）街のほけん室
BAPPAN 開業

2021年（令和3年）：鹿児島県教職員 退職、
（株）三栄ハウジング入社

2021年（令和3年）12月：BAPPANカフェ オープン

2025年（令和7年）2月～：鹿屋市教育委員 拝命

2. 内容

(1) 大切にしていること

「人を育てる人へ」を掲げ、現象心理・実践・脳科学を組み合わせ、「勘や感覚と経験」だけに頼らないアプローチを重視している。

(2) 3人の講演からの気づき（7/25 山口県山口市の研修会）

元Google/Twitter Japanの牧野友衛氏、文部科学省の石田恵実子氏、九州大学名誉教授の岡本正宏氏、立場の異なる3名の講演に共通していたのは「伴走者」の大切さ。答えを教えるのではなく、答えの見つけ方を教えることの重要性が語られた。

(3) 量で戦う時代の終わり

15歳人口は令和21年見込みで約70万人（現在より約34%減）とされ、2040年には事務職が440万人余る一方、専門職・現場の人手は600万人不足すると予測。AIに任せられる仕事と人手不足の仕事の二極化が進むとされる。ノーベル賞受賞者ら200人超が「変化は産業革命より速いスピードで起こりうる」と声明を出したことに言及（2026年7月）。

(4) AIに奪われない仕事

体を使う・人と深く関わる・責任を持って決める仕事として、現場の仕事（職人・整備士等）、心に寄り添う仕事（看護師・保育士等）、人をまとめる仕事（リーダー等）、責任を負う決断をする仕事（経営者・弁護士等）、AIを活用して新しい仕組みを作る仕事（企画・クリエイター等）の5類型を提示。共通するのは技術ではなく「人間性」とであると強調。

(5) 能力の定義（A・B・C型学力）

A型学力：知識・技能（何を理解しているか、何ができるか）

B型学力：思考力・判断力・表現力（理解していることをどう使うか）

C型学力：学びに向かう力・人間性等（社会・世界とどう関わり、より良い人生を送るか）－これが最も重要と位置づけ

(6) 「答えを教える人」ではなく「一緒に悩み、隣を歩く人」

子どもにも大人にも「伴走者」が必要な時代であり、会社においては経営者が社員にとっての「伴走者」であるとの考えを提示。

(7) 21年間、隣に立ち続けてきたこと

養護教諭として21年間、子どもの隣に立ち続けてきた経験から、「学びをやめた時に、人は孤独になる、苦しくなる」「つながっている人がいることが孤独を防ぐ」というメッセージ。脳科学・心理学・学校・経営の現場、いずれも「人と人がどう支え合うか」「自ら答えを見つける力をどう身につけるか」という同じ問いに行き着くと結論づけた。

(8) 伴走のための手がかり：脳傾向性診断（簡易版）

自分や相手の得意なこと・考え方のクセを簡単なテストで可視化するツールを紹介。「個性を引き出し、そばで支えられる人(会社)がこれからの大隅を支えていく」と述べた。

(9) 相互理解とコミュニケーションの質

相互理解が低い場合と高い場合の上司・部下のやりとりを比較。相互理解が高いほどコミュニケーションが円滑に進み、日々のストレス蓄積を防ぐことを図解で説明。

(10) まとめ・締めメッセージ

「みんなでつくる共生社会」「孤立を防ぐ“居場所”のつくり方」をテーマに、誰もが安心して立ち寄れる『街のほけん室』の取組を紹介し、「居場所＝人」という言葉で締めくくった。

3. 告知事項（今後のイベント）

8月23日（日）10:00～15:30：BAPPAN&三栄ハウジング アットホームミニマルシェ

（会場：鹿屋市寿8-9-3 街のほけん室BAPPAN・三栄ハウジング）

8月30日（日）15:00～17:00：MBCラジオ出演（～9月1日を迎えるあなたへ～）

4. 総括

本講演は、AI時代における「人間性」の重要性を、教育現場（養護教諭21年の経験）と企業経営（三栄ハウジングでの業務）の両視点から語る内容となっている。専門家の講演からの学び、社会統計データ、能力の再定義、そして「伴走者」というキーワードを軸に一貫したメッセージを展開し、最後に自社の脳傾向性診断ツールと今後のイベント告知へとつなげる構成となっている。



◆スマイル報告

〈 6 件 〉

○日高ガバナー補佐には地区ならびにグループ運営に御尽力いただきます様よろしく御願い致します。

..... 風呂井

○日高ガバナー補佐のご来訪を歓迎いたします。今後のご活躍を願っています。前田さん、貴重な卓話ありがとうございました。..... 北山

○日高ガバナー補佐、本日はありがとうございました。前田あゆさん、本日の卓話ありがとうございました。..... 下茂

○前田あゆさん、本日の卓話ありがとうございました。..... 滝本

○台湾国際大会・龍潭クラブ訪問時に参加者からお預りしたお金の残がありましたのでスマイルします。..... 台湾訪問者一同

○本日の米山 BOX スマイルは 3,750 円です。

3行スマイル（久木田さん）

とんかつ竹亭の鹿屋中学 2 年生の久保篤弘さんが、全国管楽コンクール全国大会で最優秀賞金賞受賞をされ、その受賞記念コンサートを 7 月 17 日にリナシティで行われたので聞きに行きました。素晴らしい演奏で、今後は日本国内はもとより海外でも活躍される事になり、鹿屋の偉人に成長されるでしょう。

本日計 26,391 円 累計(一般) 40,391 円
(財団) 39,328 円 (米山) 27,750 円

***** ありがとうございました *****

週報担当：前田（数）